

不正アクセスによる全国的な個人情報の漏えいを踏まえた注意喚起

今すぐできる対策

✓ メールやSMSのリンクはまず疑い、クリックしない



✓ 複雑なパスワードを設定し、使い回さない



✓ 多要素認証やパスキーを利用する



✓ ログイン時やクレジットカード利用時の通知が届くよう設定する



✓ 端末やアプリを最新の状態に更新する



✓ ウイルス対策ソフトを導入する



✓ 警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリをインストール



警察庁HP

もし漏えいしてしまったかもしれない場合の対策

✓ パスワードを変更する。同じパスワードを使い回している他のサービスがあれば、そのパスワードも変更する



✓ 不審なメール・SMS・電話に注意する



✓ 多要素認証やパスキーを設定する



✓ クレジットカード利用明細やログイン履歴を確認する



✓ 身に覚えがない取引があれば、すぐにカード会社やサービス運営者に連絡して利用停止をする



✓ クレジットカード情報や本人確認書類が漏えいしてしまった場合、信用情報機関の「情報開示」「本人申告情報登録」の利用（有料）を検討する

【信用情報機関の「情報開示」「本人申告情報登録」】

- 「情報開示」とは…信用情報機関に対して、本人のお申込みにより、ご自身の信用情報を確認することができる制度
信用情報機関に加盟するクレジットカード会社や金融機関等との契約内容・支払状況等が確認できます。
- 「本人申告情報登録」とは…信用情報に、本人からの申告内容を「本人申告コメント」として登録できる制度
マイナンバーカードや運転免許証などの紛失・盗難の事実、第三者による名義の悪用に関するコメントを登録することができます。

信用情報機関名	主な登録情報
CIC(株式会社シー・アイ・シー) https://www.cic.co.jp	クレジットカード、個別クレジット契約、スマホ端末の分割払 等
JICC(株式会社日本信用情報機構) https://www.jicc.co.jp	消費者金融・カードローン 等
KSC(全国銀行個人信用情報センター) https://www.zenginkyo.or.jp/pcic	銀行ローン・住宅ローン 等

【参考】

この内容は、以下の資料を参考に作成しました。

- ・京都府警すぐメール 2026.10.15配信「京都府警察サイバー対策本部からの地域安全ニュース～情報流出に注意！～」(<https://plus.sugumail.com/usr/kyotopolice/doc/1364810>)
- ・京都府警すぐメール 2026.10.15配信「京都府警察サイバー対策本部からの地域安全ニュース～基本的なセキュリティ対策を実施しよう！～」(<https://plus.sugumail.com/usr/kyotopolice/doc/1364818>)
- ・警視庁「サイバー攻撃による～個人情報の漏えい～」(https://www.keishicho.metro.tokyo.lg.jp/kurashi/cyber/joho/information_leak_files/tomin.pdf)
- ・東京都【解説】個人情報の漏洩による不正アクセスへの緊急対策のポイントと恒久的対策の考え方 (20026.10.12) (<https://www.cybersecurity.metro.tokyo.lg.jp/links/787/index.html>)